

第25回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成25年1月

袋井土木事務所

都市計画道路下俣二瀬川線

沿道整備街路事業

静岡県・掛川市

事業目的

二瀬川地区における課題である①国道1号との交差点における慢性的な渋滞②歩道が未整備で自転車歩行者の安全性が確保できていない③沿道は比較的古い木造住宅が連担し、防災面や生活環境面で改善が必要④未利用かつ不整形のまま残されている廃川敷の処理の解決のために、区画整理手法を導入した都市計画道路下俣二瀬川線の沿道整備街路事業を実施し、慢性的な渋滞の解消と沿道における土地の有効利用を図り、地域住民の多様なニーズに柔軟に応え、良好な市街地形成を図る。

事業概要

事業名称:沿道整備街路事業

路線名:都市計画道路下俣二瀬川線

事業箇所:静岡県掛川市二瀬川地内

事業延長:210m

幅員:17.0m

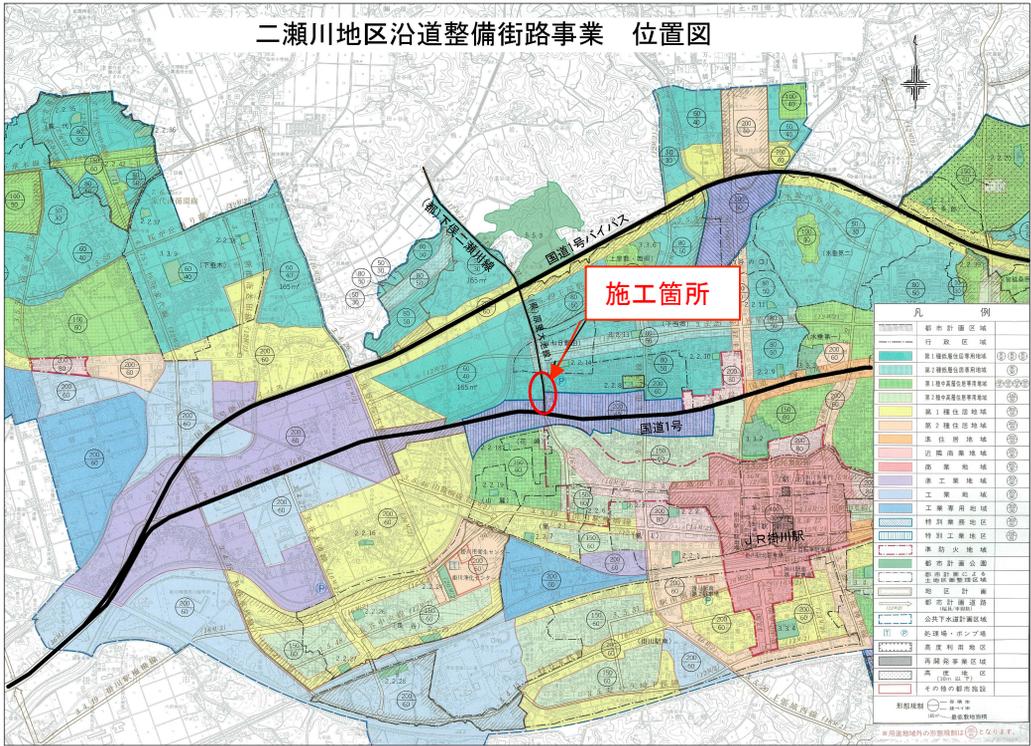
事業費:562百万円

(第1工区 209百万円、第2工区 353百万円)

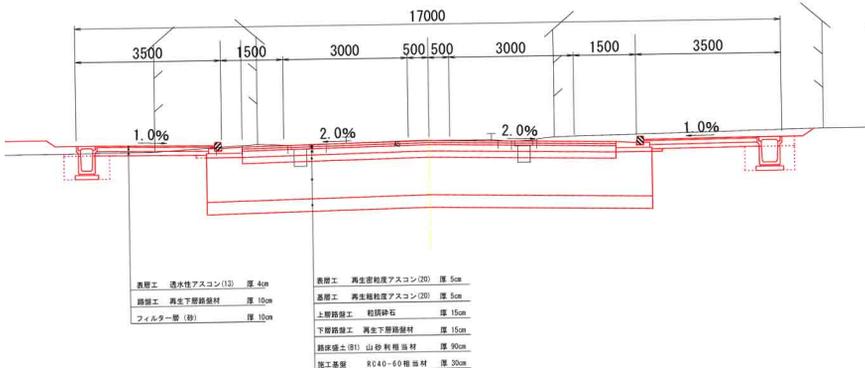
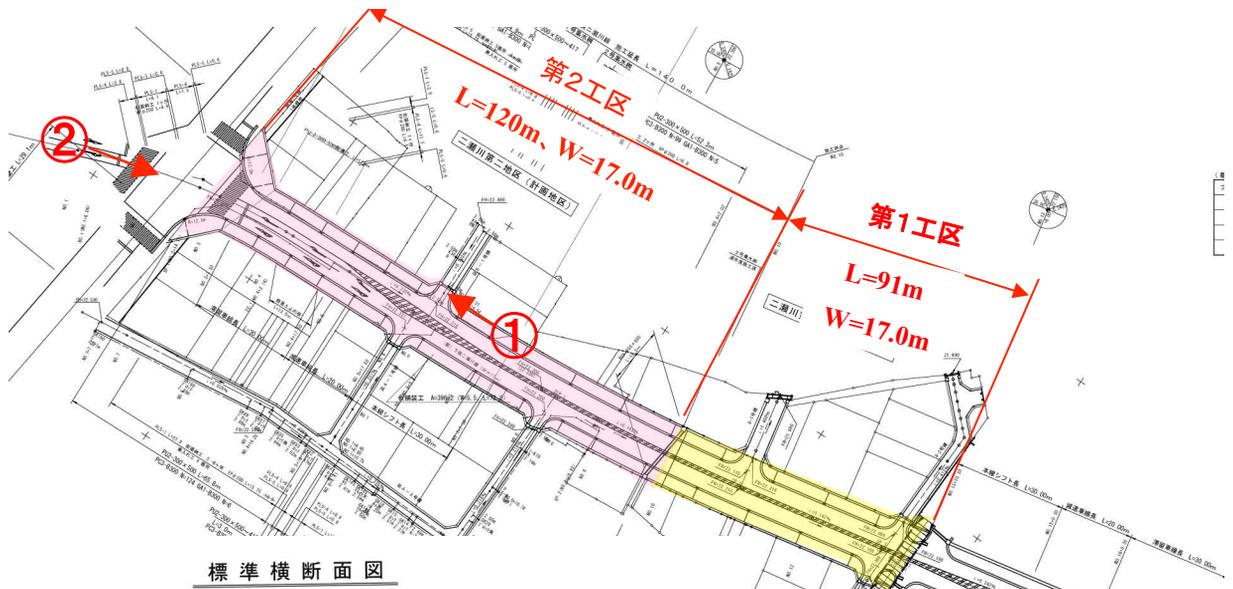
事業実施期間:平成16年度～平成23年

本事業は、敷地レベルの土地区画整理施行区域が設定できる沿道整備街路事業を利用し、都市計画下俣二瀬川線の慢性的な渋滞の解消と沿道における土地の有効利用を図り、地域住民の多様なニーズに柔軟に応え、良好な市街地形成を行ったものである。

事業位置図



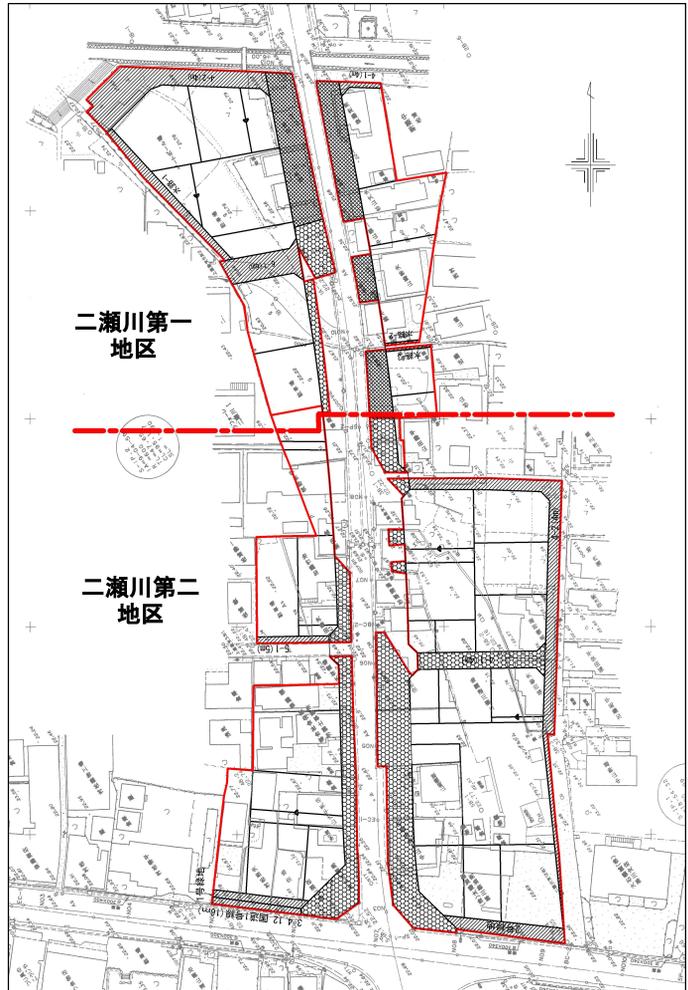
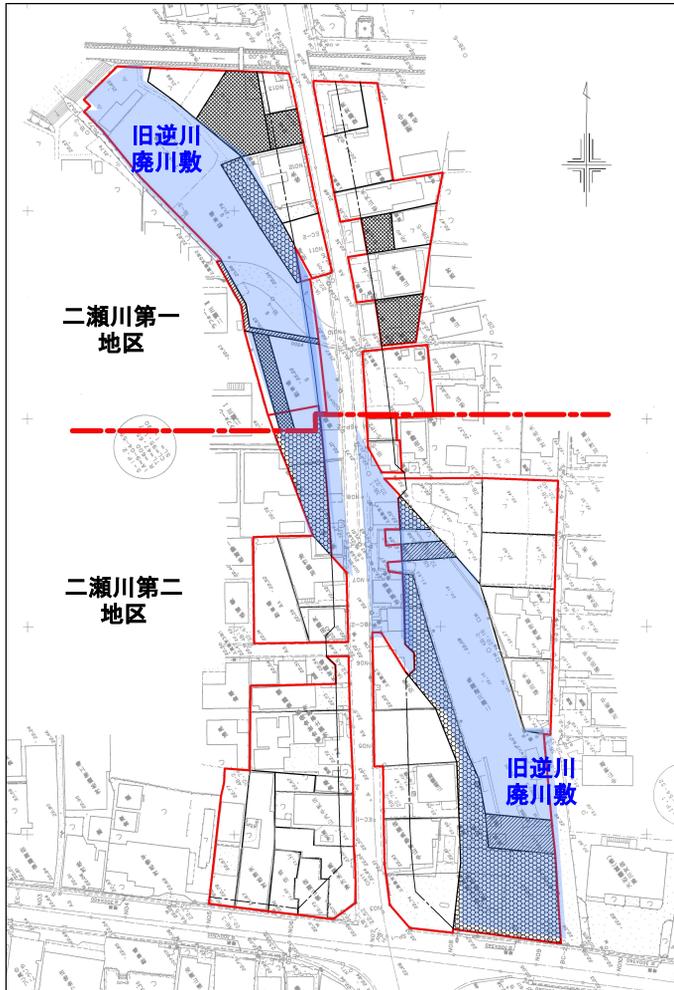
全体図(平面図・標準横断面図)



都市計画道路下俣二瀬川線の整備効果アピール資料

換地計画(案)「従前の土地」の概要

換地計画(案)「換地処分後の土地」の概要



凡 例	
	旧廃川敷「県有地」 (主に都市計画道路へ付替帰属)
	用地買収先買地 (都市計画道路へ付替帰属)
	その他の公共施設用地 (付替及び新設帰属)

二瀬川第一地区
 施行面積 A=0.39ha
 施行期間 平成16～18年度

二瀬川第二地区
 施行面積 A=0.69ha
 施行期間 平成19～23年度

凡 例	
	旧廃川敷「県有地」 (主に都市計画道路へ付替帰属)
	用地買収先買地 (都市計画道路へ付替帰属)
	その他の公共施設用地 (付替及び新設帰属)

「整備効果」

- すれ違い困難の解消・右折待ち車両による朝夕の渋滞の解消された。
- 朝の通学時間帯の車両通行規制の解除により、交通の円滑化が促進された。
- 歩道が設置され、通学路として利用する中高生の安全性が向上された。
- 換地手法を利用し、市街地内の未利用地の有効活用が図られるとともに、旧廃川敷の一括処理を行うことができた。

事業前写真

平成16年4月撮影

①



平成16年4月撮影

②



事業後写真

平成25年1月撮影

①



平成25年1月撮影

②

